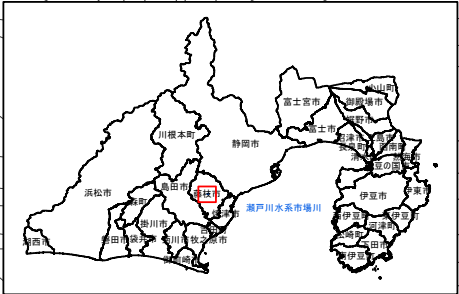
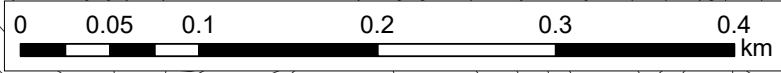


# 瀬戸川水系市場川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



藤枝市

市場川



- 1) 説明文
- ① この図は瀬戸川水系市場川について、想定し得る最大規模の降雨により、氾濫が推定される範囲、氾濫した場合に推定される水深を表示した図面です。
  - ② この氾濫推定図は、作成時点の河道形状等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により市場川が氾濫した場合に推定される氾濫の状況を、シミュレーションにより求めたものです。  
なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の決壊による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この氾濫推定図に表示されていない区域においても氾濫が発生する場合があります。
- 2) 基本事項等
- ① 作成主体 静岡県  
瀬戸川水系市場川(実施区間)
  - ② 対象となる河川  
左岸：藤枝市西方字中山 940 番の 2 地先の県道橋沢橋から葉梨川合流点まで  
右岸：藤枝市西方字中山 940 番の 2 地先の県道橋沢橋から葉梨川合流点まで
  - ③ 前提となる降雨 市場川流域の 24 時間総雨量 695mm
  - ④ 関係市 藤枝市
- 3) その他計算条件等
- ① この図は、市場川の県が管理する区間で、「小規模河川の氾濫推定図作成の手引き」(令和 2 年 6 月)等に基づいて越水又は溢水した場合の氾濫が推定される範囲、氾濫した場合に推定される浸水深を表示した図面です。
  - ② この図は、市場川の上記②)に記載した区間における氾濫解析結果を基に作成したものです。
  - ③ 氾濫解析では、支川の氾濫による影響、排水機場などの内水処理施設等の効果は考慮していません。
  - ④ 河道と氾濫区域を一体として 100m ごとに浸水位を計算し、国土地理院の 5m メッシュ地盤高との差分をとることで浸水深を算出しています。
  - ⑤ 河道の形状は、平成 19 年度・平成 21 年度・平成 25 年度に計測された航空レーザ測量データを使用して作成しており、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があるため、氾濫した場合に推定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
  - ⑥ 堤防の破壊は考慮していません。

**凡例**

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

|            |
|------------|
| 0.3未満      |
| 0.3~0.5m   |
| 0.5~1.0m   |
| 1.0~3.0m   |
| 3.0~5.0m   |
| 5.0~10.0m  |
| 10.0~20.0m |

市町村界  
 河川等範囲  
 検討対象河川